

北海道開発局事業審議委員会（令和3年度第5回） 審議案件一覧（案）

	事業名	再評価理由	上段：前回再評価 下段：今回再評価	事業の概要	事業期間		全体 事業費 (億円)	進捗率 ※1	事業の効果等	費用便益比 全体 B/C	総費用	総便益	地方公共団体等の意見	対応方針 (案)	対応方針(案)決定の理由	備考
					事業化 年度	完了予定 年度										
再～1	尻別川直轄河川改修事業	再評価後5年	H28再	平成22年4月に尻別川水系河川整備計画を策定し、戦後最大規模の洪水を安全に流すことを目標に、河道掘削等の整備を進めている。	H22	R10	89	約42%	整備計画における整備メニューの実施により、戦後最大規模の洪水を安全に流すことができる。	1.5	86	127		継続	事業の必要性・重要性に変化なく、費用対効果等の投資効果も確保されているため。	
			R3	同上	H22	R10	98	約71%	同上	1.5	117	178				
再～2	十勝川直轄河川改修事業	再評価後5年	H28再	平成22年9月に十勝川水系河川整備計画を策定し、戦後最大規模の洪水を安全に流すことを目標に、堤防、河道掘削、堤防の保護対策等の整備を進めている。	H22	R20	1,569	約35%	整備計画における整備メニューの実施により、戦後最大規模の洪水を安全に流すことができる。	2.6	1,379	3,542		継続	事業の必要性・重要性に変化なく、費用対効果等の投資効果も確保されているため。	
			R3	同上	H22	R20	1,690	約47%	同上	4.7	1,814	8,460				

確認後：8455

※1 進捗率は、変更後の事業費に対する進捗率を示す

- ◆重点審議案件の選定要件
- (a) 事業計画が顕著に変更された事業
  - (b) 推定便益が顕著に減少する事業
  - (c) 推定事業費が顕著に増加する事業
  - (d) 事業の進捗予定が顕著に遅れている事業
  - (e) その他の要因